

2024年新春交流会のご案内

日本的ジョブ型雇用の行方

長時間労働の軽減や労働市場の流動化促進、生産性の向上など労使双方の課題解決に向けた取り組みとして、メンバーシップ型雇用からジョブ型雇用への移行が進められようとしている。メンバーシップ型雇用・ジョブ型雇用は、日本と諸外国との労使関係の違いを理解するための一つの認識方法であるが、欧米諸国のジョブ型は「育成しない」「査定が機能しない」などの特徴をもつため、企業は日本の雇用実態に即した独自のジョブ型雇用を模索している。本講演ではこれを「日本的ジョブ型雇用」と呼んで、その特徴と方向性を検討したい。ジョブ型雇用とメンバーシップ型雇用の分類軸として、「賃金や職務を事前に特定するか否か」、「賃金支払いの基準を《人》と《仕事》のいずれにするか」、「組織の構成を《人》と《ジョブ》のどちらにするか」という3つの基準を設定し、これらの分類軸で雇用形態を類型化して、その中で「日本的ジョブ型雇用」の方向性を検討する。

- 講 師： 寺井 基博(同志社大学社会学部准教授)
- 開 催 日： 2024年1月27日(土)
- 開催時間： 14:00～16:30(対面のみ)
- 開 場： 13:30～
- 会 場： 京都テルサ 東館2階 視聴覚研修室
(京都市南区東九条下殿田町70、TEL075-692-3400)
- 参 加 費： 無料
- 主 催： 認定NPO法人あったかさサポート

●お申込み方法

氏名・電話番号を伝えていただくか、明記して下記のいずれかの方法でお申し込み下さい。

○TEL:075-632-8962

○FAX:075-632-8963

○MAIL:attaka-support@r6.dion.ne.jp

●締切

1月25日(木)